



【団体紹介 HP】 <http://bouken-asobiba.org/play/asobiba-235.html>

1年間の活動の概要

・約月1回開催（合計8回＋他イベントスタッフ5回）

Aー県主催イベントは数少ない私鉄「秋田縦貫内陸線」を貸し切り、親子100名とミュージックケア、昔遊び、今県内ではやっている自然遊びWAROCKを楽しみました。（実行委員としてWAROCKを担当しました）

Bー市主催イベントは、①観光協会協賛の桜祭りに声をかけていただき、おさがり譲渡会・シャボン玉アート等の子育て応援ブースを担当させていただきました②商店街協賛の冬イベントのスタッフとして勉強させていただく機会をいただきました

Cー「国土緑化機構」&「ファミリーマート」主催の植樹祭にスタッフとして参加し、鳥の巣箱作りや設置、植樹と貴重な体験をさせていただきました。

Dー全国で広まりつつある「子供からはじめるお金の話」の影響を受け「こども商店」を開催していたら、地方版キッズニア「しごとーいあきた」の代表の方に声をかけていただきボランティアに参加しました。

次の1年間でチャレンジしたいこと！

・児童館&広場を有効活用したい

私の学区児童館は、保育をできない親の代わりに月曜～金曜の学校終わり19時まで、土曜は少数の場合は閉館、長期休暇は要相談となっています。他学区では平日日中の体験イベントや、地元町内の行事等で活用を考える運動があります。子供の減少で、合併や閉館、町内会館と児童館が共同になったりしています。この学区小学校・児童館も来年度で閉校閉館します。学校プレーパーク的なことをできないかと相談中です。

- ・地元の農系企業様に声をかけていただき、食育もかねて8月に協賛イベントを企画することになりました
- ・「全国明るい家庭教育学会」北秋田地区の代表の方と協賛でイベントを企画することになりました



▲雪遊び（2020年1月開催）

【運営メンバーから一言！】

目標の3年目の活動にはいりました。続けることができたのは、参加してくれる方がいるから、一緒に作ってくれる仲間があるからだと思います。声をかけていただくことが多くなり、勉強する機会をいただけて、成長しないとなあとと思います。これからも精進します！！（代表 畠山由美子）

【協会から応援メッセージ！】

自分の住んでいる地域の実情や特性を把握して、実情に合った活動をされていると思います。特に、周りの方と協力して開催されたり、求められていらっしゃるの素晴らしいと思います。同じような環境の団体が日本中にいると思うので参考になります。ぜひ、ノウハウや情報をもっと拡散してください

【地域運営委員（青森）橋本 歩】



▲こども商店（2019年7月・12月開催）